

Asia Haptics運営委員会規程

2011年 11月18日制定

(目的)

第1条 Asia Haptics運営委員会は、学会定款第5条（1）の学術研究集会に関する学術研究事業のうち、国際学術研究集会であるAsia Hapticsの企画、組織及びその持続的運営を行う。

(構成)

第2条 Asia Haptics運営委員会は委員長、副委員長、幹事及び委員10名程度により構成する。

第3条 委員長は正会員の中から会長が委嘱する。

第4条 副委員長、幹事、委員は委員長の推薦により正会員の中から会長が委嘱する。

第5条 委員長、副委員長、幹事、委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

第6条 委員長は委員会の目的を達成するために活動を統括管理する。

第7条 副委員長は委員長の補佐を行う。

第8条 委員長がやむを得ない事情により職務に就けない場合は、委員長の指名する副委員長、幹事、委員がこれを代行する。

第9条 幹事は委員長を補佐し、Asia Haptics運営委員会の事務を取扱い、運営の円滑化を図る。

(業務)

第10条 Asia Haptics運営委員会は次の業務を行う。

(1) Asia Hapticsの開催場所、大会長(General Chair)などを、国際的なSteering Committeeとも協議しつつ決定する。

(2) Asia Haptics実行のための実行委員会などを、大会長と協議しつつ組織する。

(3) 大会長がAsia Hapticsを実行するにあたっては、学会事務局と連携しつつ協力する。

(運営)

第11条 Asia Haptics運営委員会は、委員長が必要と認めた場合、随時開催する。

第12条 Asia Haptics運営委員会は、電子メールを用いて行うこともできる。

(附則)

1 本規程に関し疑義が生じた場合は速やかに理事会に諮り、その決定に従う。

2 本規程は2011年11月18日より実施する。

3 本規程を変更する場合は、理事会の議決を経る。